

- を行っている。
- 教育と普及…夏季大学の見直しを行っている。
- 国際学術交流…旅費援助申請状況1件
- 電子情報…2003年11月1～30日の気象学会ホームページのアクセス状況(62,412件)。
- 夏季大学の資料のアクセス件数が多い。メーリングリストを用いて、レター誌の名称募集と、会員制度のアンケートを計画する。
- 地球環境…2004年5月に予定している公開講演会の準備を行っている。
- その他…地球物理学関連学会学会長懇談会の報告。IUGGの報告。
3. 会員の新規加入等について  
新入会員9名を承認。12月12日現在、会員数4,357名(内、通常会員3,909名)。
4. 2004年度事業計画案について  
2004年度の案に対し、今後修正していく。
5. 第33期役員選挙について  
第33期役員選挙管理委員会作業進捗状況の報告。現在役員立候補届出受付のステージにある。
6. 第32期第2回評議員会の形式と議題について  
第2回評議員会を2004年3月15日(月)に開催する。各評議員からの指摘事項への回答案をA4用紙1枚程度に取りまとめる。取りまとめた資料を、各評議委員に開催案内とともに送付することとした。
7. 学会運営に関する諸問題(継続)について

春季・秋季大会の健全な大会運営について、大会参加費の値上げなどを含め、具体案を総合計画委員会で検討することとした。

8. 2004年合同大会の地学教育セッションについて  
2004年5月に、地球惑星科学関連学会2004年合同大会において開催される特別公開セッション「新しい地学教育の試み—地球惑星科学から「高校地学」へ—」に教育と普及委員会で気象学会からの参加を検討している。
9. 韓国気象学会からの招待への対応について  
2004年3月に韓国気象学会大会と同時に開催される「高インパクトの気象と気候国際会議」(ICHWC2004)へ、古川理事長代理が参加することを了承した。
10. その他  
インド気象学会から2004年2月25日に開催される会合に日本気象学会から参加して欲しい旨の要望があったが、急な話であるため対応は不可能とすることとした。  
事務局員1名が平成16年3月末付けで退職する。事務局員に欠員が生じた場合には直ちに補充を行う必要があることから、12月15日に後任候補者について理事長と担当理事が面接を行い、適任であると判断した旨の報告があった。その報告を受け、常任理事会で後任の4月1日付の採用を了承した。

### 第33期役員候補者選挙投票のお願い

日本気象学会第33期役員候補者選挙の投票締め切りは3月15日(月)必着です。郵送または投票箱に投函願います。詳しくは、投票用紙と一緒に送付された「投票についての注意事項」をご覧ください。

なお、投票用紙は2月17日までに到着するよう、有権者(2003年12月までの常任理事会で通常会員と認め

られた者)あてに発送しましたが、未着の方は、至急選挙管理委員会事務局までお知らせください。

日本気象学会選挙管理委員会事務局  
気象庁観測部環境気象課内  
TEL: 03-3212-8341(内線4251)